

農業生産現場の 温室効果ガス削減の取組を 「見える化」しています！



実証販売店舗の一例



農業生産現場では、地球温暖化に配慮し、栽培方法を工夫し温室効果ガスを抑制する取組が始まっています。農林水産省では、こうした取組を消費者の方に分かりやすく伝えるため、**温室効果ガスの削減率を星の数で表示（見える化）**し、販売実証をしています。



温室効果ガス削減の取組を「見える化」しませんか？

農林水産省では、化学肥料・化学農薬や化石燃料の使用削減、バイオ炭や堆肥の施用、水管理(中干し延長)といった地球環境にやさしい生産者の取組を「見える化」する取組を行っています。



その地域での慣行栽培と比較して、温室効果ガス排出が何割削減されたかを評価しています。

- ★ ……削減率 5%以上
- ★★ …… // 10%以上
- ★★★ …… // 20%以上

【対象品目 23品目】

コメ、トマト、キュウリ、ミニトマト、ナス、ほうれん草、白ネギ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、リンゴ、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

実証事業の流れ

【実証にあたっては、農林水産省・東海農政局が全面的にバックアップします！】

栽培データの入力・計算

農産物の温室効果ガス簡易算定シートを用いて計算します

<使用する栽培データ>

以下のうち入手可能なもののみ。入手不可の内容については標準値を使用

- 収穫量、収穫面積
- 生産残渣の取扱(すき込み・焼却)
- (水田のみ)中干しの状況、秋耕
- バイオ炭(種類と施用量)
- 緑肥の種類
- 草生栽培
- 農薬、肥料、堆肥:使用量
- ハウス:サイズと素材
- マルチ:使用量
- 燃料・電力:消費量

ラベル表示

削減率に応じて星の数が決定

生産者が指定する販売協力店でラベルや栽培方法等を商品や店頭・広告に表示



お気軽に農林水産省・東海農政局にご連絡ください。算定などのお手伝いをさせていただきます！

効果の検証

ラベル表示の効果についてアンケートにより検証



実証事業に参加した方から こんな声がありました



生産者

- ・これまで環境配慮に取り組んだ生産を行ってきたので、わかやすく伝えることができ、**自信につながった。**
- ・これまで見えなかった苦勞が**評価されてうれしい。**

- ・**価格が1~2割高めでも、環境に良いと分かるとお客様に買ってもらえることがあった。**
- ・同じ銘柄・値段のコメで比較すると、ラベルがあるほうが徐々に**売り上げが多くなった。**



食品小売店

問合せ先
東海農政局企画調整室
TEL 052-223-4610

見つけて！温室効果ガス削減の
「見える化」ラベルWebサイト
販売実証を行う店舗もこちらから

